塩水小動物

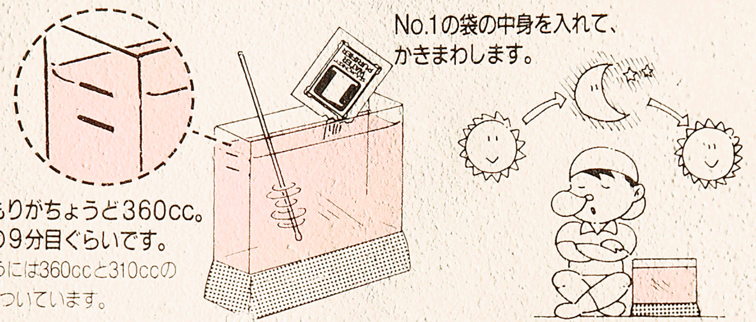
SEA MONKEYS®

シーモンキー®を飼育する前に必ず裏面の説明書をお読み下さい。

シーモンキー®のじょうずな育て方

シーモンキー®の秘密

海からやってきたふしぎペット、シーモンキーは、キミがいまもっている袋の中で、この世に生まれるのを、じっと待っています。
シーモンキーのことをなにも知らなくたって、だいじょうぶ。水と水そうを用意して、この説明書どおりにやれば、だれにもカンタンにこのふしぎなペットをじょうずに育てることができるんです。
生まれたばかりのころは目に見えないほど小さいけれど、1〜2週間で3〜5mmぐらいになり、水の中を元気に泳ぎまわっているのが見えるはずです。
だから、なにも見えなくても、水はぜったいにすてないでください。かわいいあかちゃんをすててしまうことになるからです。
ふしぎなペット、シーモンキーの運命は、いま、キミの手の中にあります。

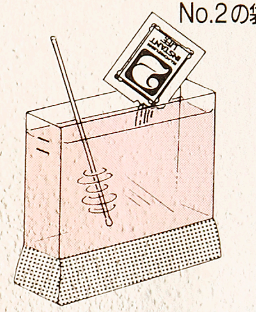


1日目のしごと

①水そうに、約360ccのきれいな水を入れます。(約コップ2はい分)
※専用の水そうには、上の目もりまで水を入れてください。
※シーモンキーの袋1セット(No.1, No.2, No.3)に水360ccが基準です。5倍の水を入れたら、袋が5セット必要になります。

②水そうにNo.1の袋の中身をぜんぶ入れて、コナがとけるまでよくかきまわしてください。No.1の袋には、シーモンキーが大好きな水をつくるための養分が入っています。

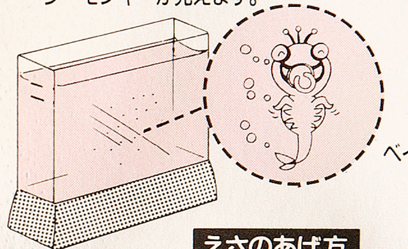
③次がだいじ。このままでまる1日(24時間)室温でおいておくこと。



2日目のしごと

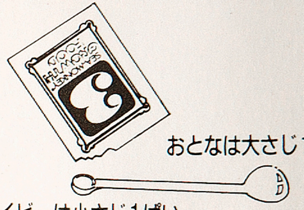
①1日目のしごとが終わってから、まる1日(24時間)たちましたか? 早すぎるとシーモンキーは生まれてきません。2日目の最初のしごとは、一昼夜(24時間)たったことをしっかりたしかめることなんです。

②さあ、いよいよNo.2の袋の中身を水そうにいれましょう。よくとけるまでかきまわし、そのまま24時間、室温でおいてください。これにはシーモンキーの卵と養分が入っています。



3日目

No.2の袋の中身を入れてから24時間たったら、水そうの中を注意して見てごらんなさい。小さな白い"点"のようなものが動いているはずです。見えたかな? これが、生まれたてのシーモンキーのベイビーなんです。キミがちゃんと世話をすれば、1ヵ月ぐらいで約1cmのおとなのシーモンキーに育ちます。



えさのあげ方

No.3の袋の中には、シーモンキーのえさが入っています。ベイビーとおとなでは食べる量がちがうので注意してください。

- ベイビー(生まれてから約1ヵ月まで)
  週に1〜2回。シーモンキーえさ用スプーンの小さい方で1ぱい。
- おとな(約1ヵ月後から)
  週に1〜2回。シーモンキーえさ用スプーンの大きい方で1ぱい。

注意：**えさをあげすぎると、水がにごってシーモンキーが死ぬことがあります。水がにごってきたら、水がきれいになるまで、えさをあげないようにしましょう。**

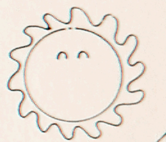
元気に育てるために

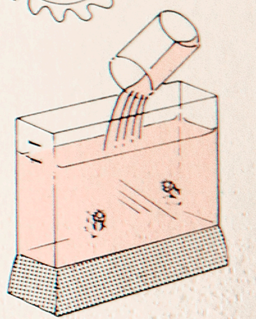
- 水そうの水がへってきたら、水を加えてください。1回に加える量は、コップ1/4(50cc)がめやす。かならず、まる1日(24時間)くみおきした水をつかってください。

※専用の水そうの場合、(下の目もりまで水がへったら、上の目もりまで水を加える)ことをおぼえてください。

- 1日に2〜3時間、水そうごとシーモンキーに日を浴びさせてあげてください。シーモンキーは日光浴が大好きです。

1日に2〜3時間、日光浴を!





下の目もりまで水がへったら、上の目もりまでくみおきした水を加えます。

(取り扱い上の注意)

- シーモンキーは食べられません。
- 幼児等の手の届かないところで育てましょう。
- シーモンキーのえさ(No.3)の袋がなくなった場合は、300円分(代金200円+送料手数料100円)の切手を同封のうえ、シーモンキー係までお申し込みください。
- シーモンキーについてわからないことがあったときは、シーモンキー係までご連絡ください。

ツクダオリジナル　シーモンキー係
〒111 東京都台東区橋場1-36-10 ☎03(871)3871　午前10:00〜午後5:00